

# 「新しい資本主義のグランドデザイン及び実行計画・フォローアップ(2022年)」(令和4年6月7日閣議決定) における金融庁関連の主要施策

## Ⅲ. 新しい資本主義に向けた計画的な重点投資

### 1. 人への投資と分配

- 貯蓄から投資のための「資産所得倍増プラン」の策定
- 人的資本や多様性確保等の非財務情報開示の強化

### 3. スタートアップの起業加速及びオープンイノベーションの推進

- スタートアップ育成5か年計画の策定
  - ✓ 個人金融資産等のスタートアップ投資への循環
  - ✓ 個人保証を徴求しない創業融資の促進
  - ✓ IPO(新規株式公開)プロセスの改革実行とSPACの検討
  - ✓ 未上場株のセカンダリーマーケットの整備(取引所外の私設取引システムの取扱商品に非上場株式等を追加)
- 既存企業の新たな付加価値を創造する視点への転換や、既存企業によるオープンイノベーションの後押し
  - ✓ M&Aを目的とする公募増資の円滑化に向けた見直し

### 4. GX(グリーン・トランスフォーメーション)等への投資

- グリーン、トランジション等の金融手法の活用に向けた市場基盤の整備
  - ✓ 企業の情報開示の充実
  - ✓ ESG評価機関の信頼性向上(行動規範の策定等)
  - ✓ ESG投資データの集約・流通のための情報基盤整備 等

## Ⅳ. 社会的課題を解決する経済社会システムの構築

### 4. インパクト投資の推進

- ソーシャルボンドガイドラインの充実(社会的課題ごとに、発行主体の参考となる指標の例を示す)

## Ⅴ. 経済社会の多極集中化

### 2. 一極集中管理の仮想空間から多極化された仮想空間へ

- Fintechの推進
  - ✓ セキュリティトークンのセカンダリー取引に関する制度整備(私設取引システムの取扱商品に追加)
  - ✓ 暗号資産交換業者に係る審査基準の緩和
  - ✓ 暗号資産の該当要否の明確化

## Ⅵ. 個別分野の取組

### 4. 金融市場の整備

- 法令上の四半期報告を廃止し、取引所の四半期短信に「一本化」
- 国際金融センターの実現
- 銀行によるデジタル化や地方創生等への貢献の促進
- 銀証ファイアウォール規制の見直しに向けた検討
- 金融機関の取組を通じた貯蓄から投資の促進(顧客ニーズに適した金融商品の提供や、適切なアドバイス・情報提供の促進)
- 不動産担保・経営者保証によらない、事業全体に対する担保権の早期制度化